



 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
CIVIL AVIATION BUREAU OF JAPAN

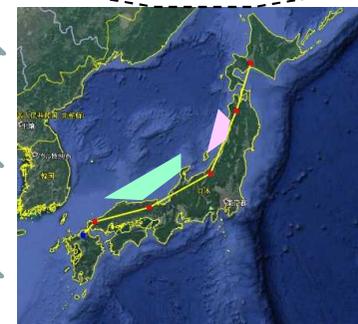
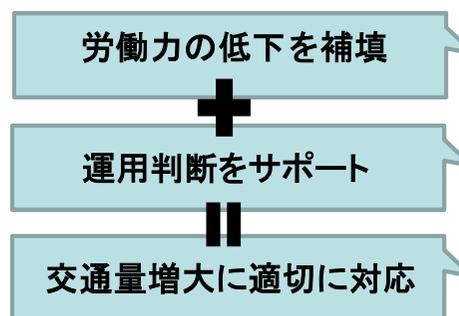
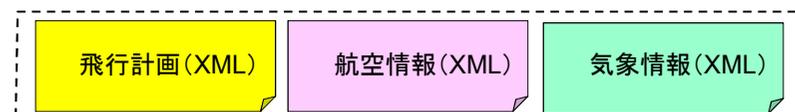
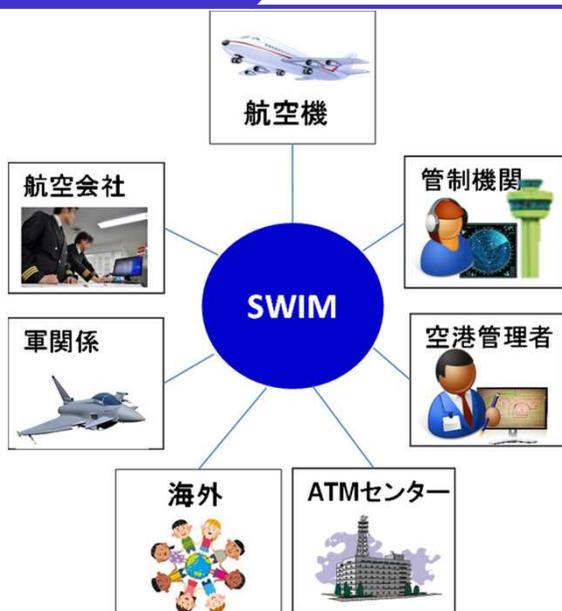
SWIMの概要

令和5年8月1日
国土交通省航空局交通管制部運用課

SWIMの概要

SWIMとは？

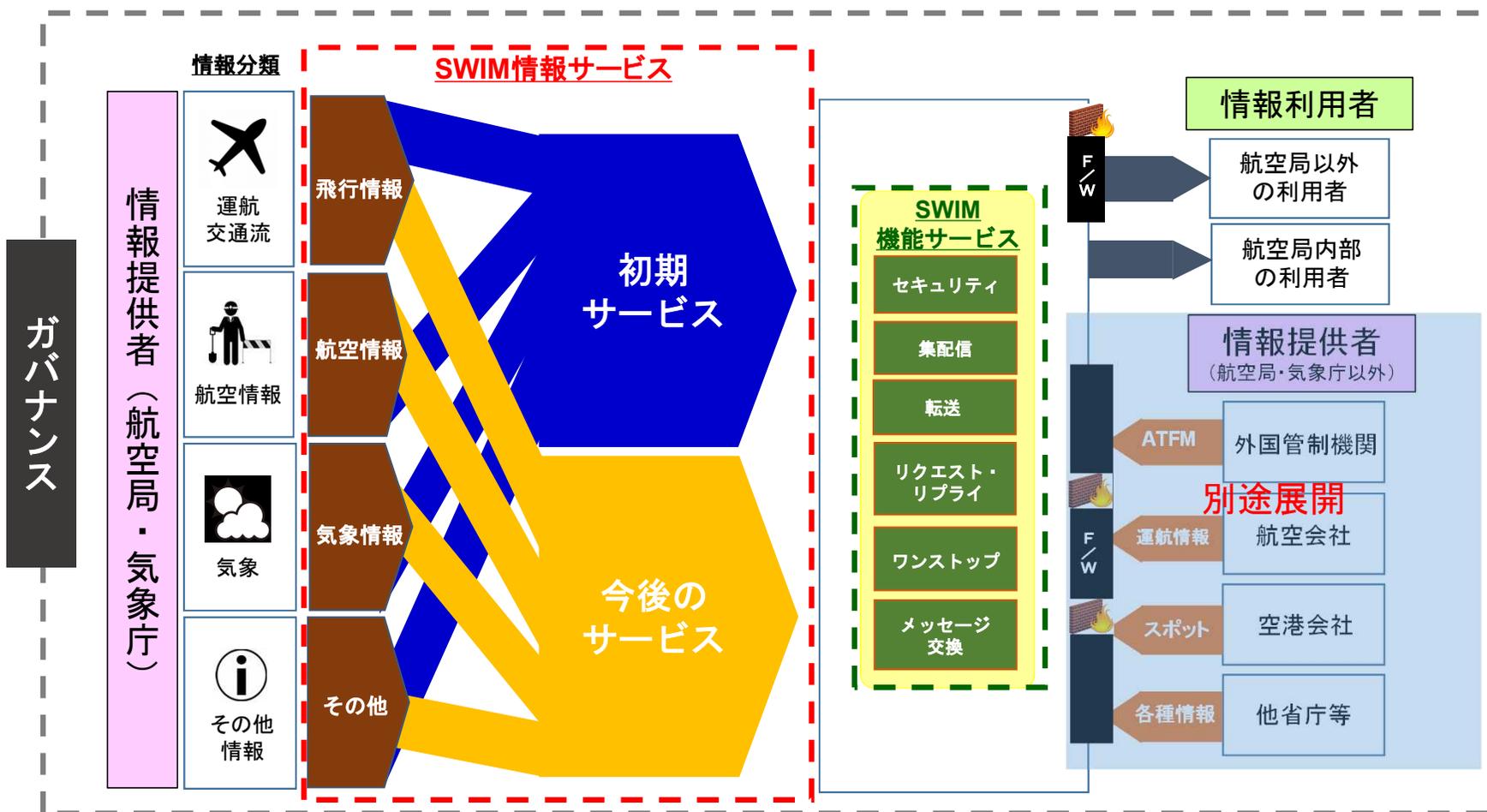
System-Wide Information Management (SWIM) とは、“情報交換を容易にするため、システム全体で情報管理をする仕組み” のことです。



「信頼できる情報」を「信用できる環境」で「世界中の航空関係者」が利用できるようシステム全体で「情報管理」する

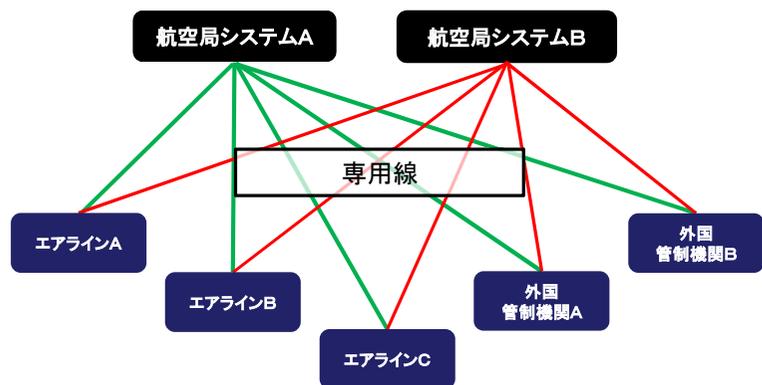
運用開始から今後のサービス拡張

- SWIMはデジタル化された情報を利用者に提供する「**SWIM情報サービス**」と、これらを利用者が安心して、いつでも、どこからでも利用できるための「**SWIM機能サービス**」で構成されます。

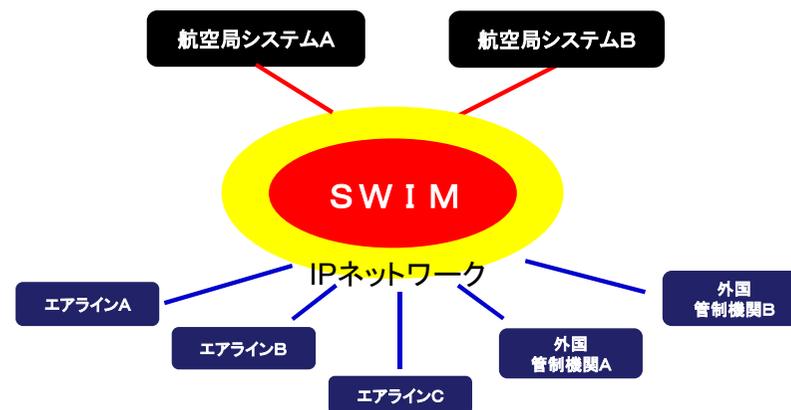


SWIM運用ルール必要性と準備会の設置

1対1のシステム接続、情報のやり取り



他対他のシステム接続、情報交換



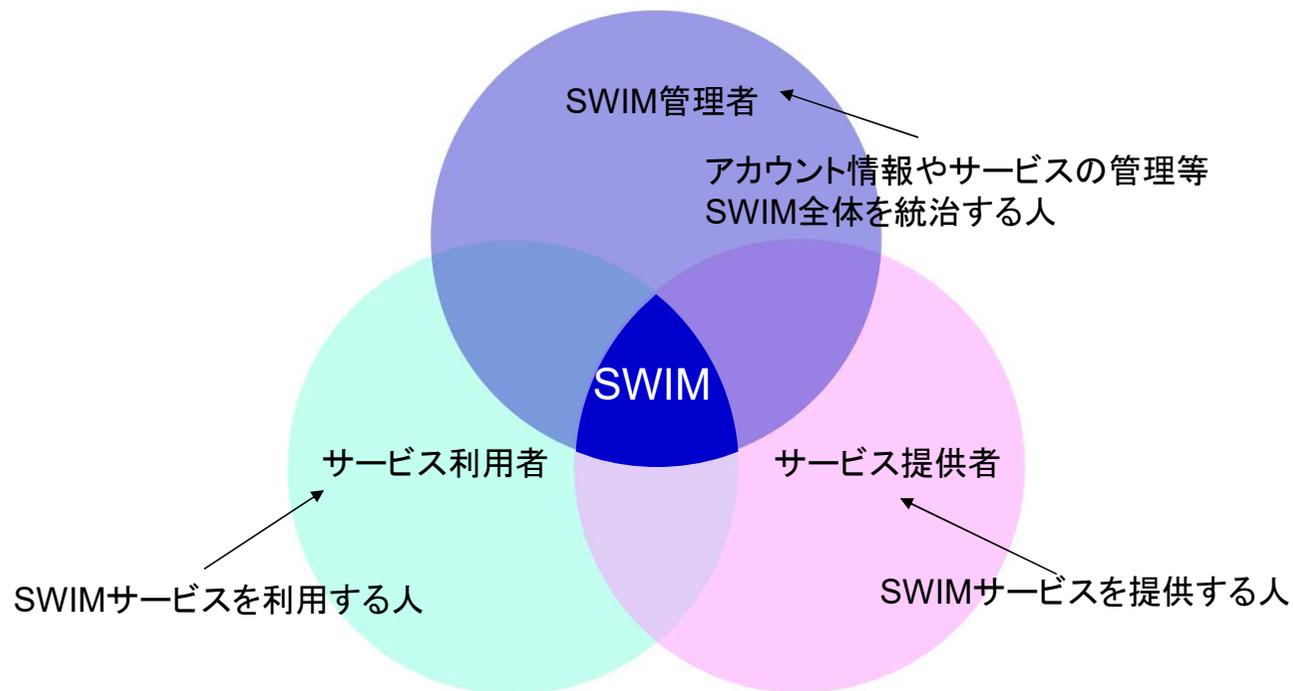
SWIMは、将来の航空交通管理システムに必要な“デジタルデータ”を共有する「中枢」であり、これまで1対1による個別システム単位接続でやりとりしていた情報等についても、IT技術を活用した標準仕様のデータ交換によって、単一のアクセスポイントから複数の情報サービスが利用可能となります。これにより、航空関係者のシステム実装コストの低減やデジタルデータの活用による新たなサービス拡張等の効果が期待されます。

誰がSWIMにアクセスできるのか、誰がサービスを利用できるのか、情報の提供範囲等に関するルール等を策定し秩序ある運用を維持する

SWIM導入準備会の設置

SWIMの初期サービス一覧とステークホルダー

No.	サービス名称
1	デジタルNOTAM配信サービス
2	デジタルNOTAM登録サービス
3	AIPデータ配信サービス
4	デジタルNOTAMリクエストサービス
5	AIPファイルダウンロードサービス
6	AIP閲覧サービス
7	ATIS情報配信サービス
8	ATIS情報リクエストサービス
9	C-PIREP登録サービス
10	C-PIREP配信サービス
11	C-PIREPリクエストサービス
12	気象情報配信サービス
13	フライトプラン登録サービス
14	ATS情報配信サービス
15	ATS情報リクエストサービス
16	空港プロファイルサービス
17	空域プロファイルサービス
18	PKGリクエストサービス(メッセージ)
19	メッセージWebメールサービス
20	SLOTリクエストサービス
21	SWIM管理サービス



※初期サービスを想定

- 航空局(交通管制部)
 - 航空会社
 - 空港会社(空港運営権者を含む)
 - グランドハンドリング事業者
 - 気象庁、防衛省
 - 全航連、操縦士協会
- 研究機関(ENRI, JAXA)
 - 大学
 - 製造ベンダー